

令和4年度（2022年度）第4回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和4年（2022年）7月19日（火）10時00分～10時40分

場 所：熊本県立大学 大会議室

出席：学長	堤 裕昭
副学長	鈴木 元
事務局長	倉光 麻里子
文学部長	村尾 治彦（リモート参加）
環境共生学部長	石橋 康弘（リモート参加）
総合管理学部長	澤田 道夫（リモート参加）
地域・研究連携センター長	柴田 祐（リモート参加）
デジタルイノベーション推進センター長	飯村 伊智郎（リモート参加）
学校法人九州ルーテル学院 院長	内村 公春
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎

欠席：共通教育センター長	山田 俊
国際教育交流センター長	レイヴィン リチャード
熊本県公立高等学校長会 会長	牛田 卓也

監事：公認会計士・税理士	河喜多 保典
弁護士	本田 悟士

事務局：川元事務局次長、三隅教務入試課長、山村教務入試課入試班長、尾方教務入試課教務班長、塩田教務入試課主事

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

- ① 令和4年度（2022年度）秋季入学入学者選抜（大学院環境共生学研究科博士後期課程外国人留学生特別選抜（水銀研究留学生奨学金枠））における合格者の決定について事務局教務入試課から資料1-1に基づき「大学院環境共生学研究科博士後期課程外国人留学生特別選抜（水銀研究留学生奨学金枠）について、2名の募集に対して2名の志願があり、7月9日（土）にオンラインによる口頭試問により入学者選抜を実施した。また、12日（火）に開催された環境共生学研究科委員会において合否判定がなされた。本会議で承認いただくと本日13時30分から合格発表を行う予定。」との説明があり、続いて、白土環境共生学研究科長から資料1-2に基づき「一昨年度から来学が困難な方がいる場合はオンラインによる口頭試問（研究のプレゼンテーシ

ョンを英語で行い、同じく英語による口頭試問)を実施。その結果ご覧のとおり、総得点が6割を超え合格基準を満たしているため、受験した2名とも合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 令和4年度(2022年度)秋季入学入学者選抜(大学院文学研究科博士後期課程)における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料2-1に基づき「大学院文学研究科博士後期課程の秋季入学については、募集人員若干名に対して英語英米文学専攻へ1名の志願があり、7月9日(土)により試験を実施した。」との説明があり、続いて、米谷文学研究科長から、資料2-2に基づき「総得点が概ね6割以上の得点を超え合格基準を満たしているので1名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 令和4年度(2022年度)秋季入学入学者選抜(大学院環境共生学研究科博士後期課程)外国人留学生特別選抜の選考における合格者の決定について

事務局教務入試課から資料3-1に基づき「外国人留学生について、1名インドネシアの方の志願・受験があり、7月9日(土)にオンライン試験において入学者選抜を実施した。」との説明があり、続いて、白土環境共生学研究科長から資料3-2に基づき「先ほどの方と同様、期日までの来日が困難であったため、試験はオンラインによる口頭試問を行った。英語・口頭試問ともに合格基準を満たしており、合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

(2) 報告事項

① 令和4年度(2022年度)秋季入学入学者選抜(大学院アドミニストレーション研究科博士課程後期課程)について

事務局教務入試課から資料4に基づき「アドミニストレーション研究科において秋季入学入学者選抜の募集を行ったが、残念ながら志願者がいませんでしたのでご報告します。」との説明があった。

② 令和4年度非常勤講師の採用(追加分)について

事務局教務入試課から資料5-1、5-2に基づき「総合管理学部開講科目『社会

調査法実践Ⅰ』『社会調査法実践Ⅱ』において、急遽、非常勤講師の採用が必要になったため、採用手続きを行ったもの。本来、非常勤講師の採用にあたっては、教育研究会議の議を経ることになっているが、その暇がなかったため、規則後段にあるように、「ご報告するもの。」との説明があった。

#### 4 その他

次回日程 令和4年度（2022年度）臨時教育研究会議

8月25日（木）午前10時～

大会議室

次々回日程 令和4年度（2022年度）第5回教育研究会議

9月5日（月）午前10時～

大会議室

#### 5 閉会